

○文献リスト<1997—(4)>

- 伊藤一幸, 1997. 水田多年生雑草オモダカ塊茎の萌芽生態と動態に関する研究. 農業研究センター研究報告 (26): 1-75.
- 住吉 正・橋 雅明・伊藤一幸, 1997. ホタルイ属水田多年生雑草シズイ (*Scirpus nipponicus* Makino) の水田における種子からの発生と種子の休眠・発芽. 東北農試研究報告 (92): 97-104.
- 中西 正, 1997. 長ノ山湿原の20年間の植生変化 (予報). 虫譜 (三河生物同好会) 35 (2): 14-17.

Asaeda, T. and T. Van Bon, 1997. Modelling the effects of macrophytes on algal blooming in eutrophic shallow lakes. *Ecological Modelling* 104: 261-287.

Takamiya, M., M. Watanabe and K. Ono, 1997. Biosystematic studies on the genus *Isoetes* (Isoetaceae) in Japan. IV. Morphology and anatomy of sporophytes, phytogeography and taxonomy. *Acta Phytotax. Geobot.* 48: 89-122.

<1998—(1)>

- 相生啓子, 1998. 日本の海草—植物版レッドリストより—海洋と生物 114 (vol. 20 no. 1): 7-12.
- 磯田 進, 1998. ヒメガマ確認記. 山梨生物 (54): 9-11.
- 大久保卓也, 1998. ため池, 内湖を利用した水質浄化. 用水と廃水 40: 883-893.
- 大野睦子, 1998. 北九州の水辺に生きる植物たち. 埋め立て地の植物 1. 私たちの自然史 (北九州自然史友の会) (64): 1-9.
- 大森雄治・相生啓子, 1998. スゲアマモ *Zostera caespitosa* Miki (アマモ科) の根茎の形態と分枝様式. 東大海洋研大植臨海研究センター報告 (23): 49-55.
- 大森美香子・信澤 守・青井 透, 1998. 3種類の水生植物による生活排水処理水の栄養塩除去特性. 環境技術 27: 560-564.
- 糟谷真宏, 1998. 栄養度の異なる二つのため池におけるエンツアイの生長. ため池の自然 (27): 6-10.
- 加藤 真, 1998. 低湿地における送粉共生系. 日生態誌 48: 179-185.

- 角野康郎, 1998. 播磨地方のため池の自然. *BanCul* (28): 20-24.
- 角野康郎, 1998. ため池の水草たちよ. *プランタ* (59): 18-24.
- 角野康郎, 1998. 中池見湿地の植物相の多様性と保全の意義. *日生態誌* 48: 163-166.
- 角野康郎, 1998. 追い詰められる水草—現状と保全の課題. 加計学園自然植物園研究報告 (2): 1-7.
- 川西琢也・戸田任重・野村信博・田中高志・林 良茂・小泉 博・川島博之, 1998. 湛水休耕田における炭素および窒素収支. *環境科学会誌* 11: 123-130.
- 河野昭一, 1998. 中池見湿地の生物多様性と保全の意義. *日生態誌* 48: 159-161.
- 北詰昌義・野口俊太郎・島多義彦・倉谷勝敏・後藤徳洋, 1998. 人工湿地による水質浄化の試み—休耕田を利用した実施例— *環境技術* 27: 577-582.
- 北野一夫, 1998. 和歌山市から西牟婁郡のため池における水生植物調査. *くろしお (南紀生物同好会)* (17): 21-28.
- 瀬沼賢一, 1998. 美濃—三河地域の低湿地植生. *植生学会誌* 15: 47-59.
- 高宮正之, 1998. 日本産ミズニラ属 (シダ植物) の新種ミズニラモドキ—岡山市内で発見された絶滅危惧植物— *自然史博物館便り (倉敷市立自然史博物館)* (30): 2-3.
- 田中 肇, 1998. ミズバショウの受粉生態学的研究. *植物研究雑誌* 73: 35-41.
- 時田房恵, 1998. 北九州の植物 (48) マンゴクドジョウツナギ. 私たちの自然史 (北九州自然史友の会) (64): 19-20.
- 外山雅寛, 1998. タヌキモとオオタヌキモ殖芽の形態学的な観察. *食虫植物研究会誌* 49: 37-39.
- 外山雅寛・勝俣員伊, 1998. ナカイチ沼の再踏査と食虫植物の新産地報告. *食虫植物研究会誌* 49: 78-79.
- 外山雅寛・勝俣員伊, 1998. 1998年第1次東野幌湿原調査報告. *食虫植物研究会誌* 49: 103-107.
- 外山雅寛・勝俣員伊・植松 茂, 1998. 原始ヶ原湿原の食虫植物. *食虫植物研究会誌* 49: 107-109.
- 中井智司・細見正明・村上昭彦, 1998. 大型水生植物のアレロパシー. *用水と廃水* 40: 113-118.
- 中込司郎・大久保栄治, 1998. 山梨県内の *Sparganium*

L. ミクリ属の紹介. 山梨植物研究 (11):9-12.
 中田政司・長井真隆, 1998. 富山県産水生植物数種の染色体数. 富山の生物 37:1-6.
 中田政司・長井真隆, 1998. アイノコセンニンモの新産地と染色体数. 富山県中央植物園研究報告 3:53-56.
 中村玲子, 1998. 湿地を楽しむ—中池見湿地. グリーン・パワー 231 (1998年3月号):22-23.
 野崎健太郎・辻 彰洋・神松幸弘・山本敏哉・平澤理世・石川俊之, 1998. 中池見湿地の水生物相と水環境の関係. 日生態誌 48:187-192.
 信澤 守・小野文彦・青井 透, 1998. フロートポンプと水耕栽培ろ過を組み合わせたため池底泥の浄化システム. 環境技術 27:565-570.
 橋本敏子・井澤博文・岡本 拓・水田満里, 1998. 「ポット植栽による水質浄化システム」の開発と県内の当システムを用いた水質浄化の取組み. 環境技術 27:553-559.
 藤本義昭, 1998. 兵庫県のオニバスの思い出. 兵庫の植物 (8):119-122.
 日鷹一雅, 1998. 水田における生物多様性保全と環境修復型農法. 日生態誌 48:167-178.
 平井 屯, 1998. 愛媛県松前町で絶滅したゲンジソウ. エヒメアヤマ (愛媛植物研究会誌) (38):41-47.
 富士田裕子・橋ヒサ子, 1998. 元国指定天然記念物静岡湿原の変遷過程と現存植生. 植生学会誌 15:7-17.
 水野重紀, 1998. 絶滅危惧種アサザの保全について (1). 環境 (庄内測量設計舎) (1):7-10.
 三宅慎也, 1998. 植物たちの危機 (19) ホソバヘラオモダカ (シジミヘラオモダカ). 趣味の山野草 19 (8月号):90-91.
 森田弘彦・李 度鎮, 1998. 新帰化植物イケノミズハコベ (新称; アワゴケ科), 山梨県のクレソン水田に出現. 植物研究雑誌 73:48-50.
 山本一潔, 1998. 千種川河口の植生. 兵庫の植物 (8):97-106.
 Aioi, K., T. Komatsu and K. Morita, 1998. The world's longest seagrass, *Zostera caulescens* from northeastern Japan. Aquat. Bot. 61:87-93.

○C.D. Preston and J.M. Croft "Aquatic Plants in Britain and Ireland" (Harley Books, 1997, 365p.)
 自然保護にかかわる3つの機関の共同プロジェクトとしてイギリスとアイルランドの水草の分布, 生育環境, 繁殖様式, 現状などについて集約したもので, 構成は, 科と属の簡単な解説につづいて, 種ごとにさまざまな情報がまとめられている. 形態の記載はほとんどなく, 生態に関する記述が詳しいことが特徴である. 図は一部の種についてしか載っていないが, 全ての種について分布図が掲載されている. これは伝統あるイギリスの植物分布データベースに最近の資料を追加したもので, 10kmメッシュで分布の有無が示されている.

この分布図こそ特記すべきもので, 分布資料の年代によってシンボルが分けられているのである. 1950年以前には記録があるが以後の記録がないもの, 1950~1969年の間に記録があるもの, 1970年以降の記録があるもの, 帰化植物についても1950年以前の記録があるものとそうでないものとに分けられる. これを見れば, それぞれの種の減少と増加の傾向がはっきりとわかり, かつては広い分布域をもっていたにもかかわらず今ではきわめて稀産になっている種などがすぐに拾い出せる.

多くの水草が絶滅の危機に瀕する中で, このような出版物の意識はきわめて大きいと思う. 新しいタイプのフローラとして, 今後, 学ぶべきものが多々ある好著である.

(角野康郎)

○会報63号 (1998年) 訂正

- 32p. 左列4行目と5行目の間に下記の1行を挿入
 「は高原山のほぼ北6kmにある富士山 (1148m)」
 32p. 右列下から14行目
 誤) これらの種子の電顕像による種皮の上側
 正) これらの種子の電顕像により種皮の上側
 34p. 左列7行目
 誤) 福井県 → 正) 福島県
 誤) 野沢陽一 → 正) 湯沢陽一